

# Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 451

2026年3月1日 発行：みやぎ憲法九条の会

仙台市青葉区柏木1丁目2-45 フォレスト仙台5F

TEL：022-728-8812 FAX：022-276-5160

<http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

mail: [info@9jou.jp](mailto:info@9jou.jp)

2004年6月10日、日本の代表する文化人九人が呼びかけ人となり、「九条の会」が発足しました。九氏が呼びかけたアピールは「日本と世界の平和な未来のために、日本国憲法を守るという一点で手をつなぎ、『改憲』のくわだてを阻むため、一人ひとりができる、あらゆる努力を、いますぐ始めることを訴えます」とのべています。

そして、2006年3月18日、「九条の会」アピールに賛同し、九条改定に反対する県民160名が参加して、「みやぎ憲法九条の会」がつくられました。20年前です！！

高市首相は【憲法改正】に言及していますが、戦争なんてとんでもありません。国会の力関係を超えて、市民の側から「戦争はイヤだ」の声を大きくしていきましょう。日本のこれまでのように戦争で誰も殺さない、殺されないために。

戦争はしないと決めた

憲法9条を手放さない

戦争に、いい戦争も  
悪い戦争もありません

ましては大義なんて、これっぽちもありません。  
あるのは、聖戦に名を借りた大量虐殺です。  
今、私たちはしっかり考えて  
行動しなければならぬときです。  
戦争をする国には行けない。  
憲法九条を守って、武装ではなく対話で  
平和な世界をつくりていきたい。  
私は強くそう思います。

吉永小百合

「憲法9条は世界の宝」  
平和を願う世界中の人々に支持されてきました

## 憲法9条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する  
2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない

## 九条をめぐる 話題・資料

高市政権は2月8日投開票の衆議院選挙の結果、自民党が大勝、衆議院では憲法改正の発議に必要な3分の2の議席を獲得しました。

この間、「国民は血を流す覚悟を」「時には命を投げだして」「場合によっては血を流していただかないと」などの乱暴な発言も出ています。

こうした9条をめぐる状況についての話題や資料提供を行う努力をします。周りの方と話し合うきっかけにして欲しいと思います。

### 【憲法で戦争放棄している国、実際に戦争にほとんど参加していない中立国・非武装国】

(AI 調査資料です)

国名	戦争放棄/中立の状況	軍隊の有無	特徴
日本	憲法第9条で戦争放棄(1947年)	自衛隊あり(防衛目的)	攻撃的戦争は禁止 自衛と国際平和活動限定
コスタリカ	憲法で軍隊廃止(1949年)	なし(警察のみ)	軍事費を教育・福祉に使用
パナマ	憲法で軍隊廃止(1990年代)	なし(国家警察あり)	PKO参加、戦争不参加
リヒテンシュタイン	憲法で軍隊廃止(1868年)	なし	国防はスイスと協力
サンマリノ	憲法で戦争放棄(1948年)	なし(儀礼的組織のみ)	歴史的に中立
スイス	永世中立(1815年以降)	あり(防衛目的)	中立国として戦争不参加
アイスランド	中立・軍隊なし	なし	防衛はNATO加盟国に依存
モナコ	中立・軍隊なし	なし(警備隊のみ)	防衛はフランスに依存
バチカン市国	中立・非武装	なし(儀礼的衛兵のみ)	宗教国家。戦争不関与

<ポイント> :

1. 中立国…スイス、アイスランド、モナコ、バチカンなどは国際紛争には参加せず、自衛・外交で平和を維持。
2. 非武装国…軍隊を廃止した国は、自国防衛を警察や協力国に依存。
3. 戦争放棄国…憲法や法律で明確に攻撃戦争を禁止している国。

「大軍拡反対請願全国署名 2/22 現在」

宮城県内九条の会連絡会：297筆 他団体：965筆

県民運動推進連絡会みやぎ集約：1262筆

\* 4月1日より全国市民アクションの署名用紙が「税金はくらしの充実に 戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、くらしを守る政治への転換を求める請願署名(略称大軍拡反対請願署名)」に変わったので新たにカウントしています。

\* 「署名ハガキ付チラシ」を宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数をお送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

\* 署名は県名よりしっかり書きましょう。「同上」「//」は不可です。国会提出時チェックするために大変な苦勞となっています。よろしくお願いいたします。



## 宮城県内九条の会連絡会の火曜日街頭宣伝

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。 時間：12時から13時まで。

実施日：3月3、10、24、31日

## 3月の「19日行動」

19日行動は、2015年9月19日に日本国憲法9条に違反する「安保法制を強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている取り組みです。

- 仙台市：3月19日(木) 12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前
- 石巻市：3月19日(木) 15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：3月19日(木) 13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：3月19日(木) 13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：3月19日(木)11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：3月19日(木) 13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：3月19日(木) 16:00～16:45 場所：岩沼駅 東・西口
- 仙南九条の会：3月19日(木)11:00～11:30 場所：丸森町フレスコキクチ前（小雨決行）

## 毎月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

### ◆ 午後1時キツカりに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。

- ・名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近
- ・涌谷町：涌谷公民館前交差点
- ・宮城野原九条の会：坂下交差点
- ・小牛田：国道108号山の神神社前交差点

## 地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会 23日行動：3月23日(月)13:00～13:30 坂下交差点・
- ・鶴ヶ谷地域九条の会「九条改憲NO.」
  - 3月4日(水) 11:00～12:00 鶴ヶ谷団地入口
  - 3月18日(水) 11:00～12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前広場

・ 9 条を守る加茂の会・泉病院友の会

目印は「戦争反対」の旗を使用し、掲げるボードは各種用意しています。

＞午前グループ 毎週月・水・金曜日 8:00～8:30

北環状線と大衡仙台線の交差点、ランチ仙台前

＞午後グループ 毎週水曜日 13:30～14:00

北環状線と大衡仙台線の交差点、ランチ仙台前

## 【最近、行われた各地の活動について】

中村哲は問う “働く”とは何か、“仕事”とは何か、そして“平和”とは！

「片平九条の会」つどい 映画上映会 2月15日(土)

### 医師 中村哲の仕事・働くということ

例年この時期“「片平九条の会」つどい”を開催してきた。今回はかたちをかえた。活動地域（片平小・五橋中校区）をともにする団体が主催する映画会に後援協賛し、参加を呼びかけ、ともに学ぶ取り組みにした。

映画「医師 中村哲の仕事・働くということ」上映、とアフタートーク という企画である。主催団体は「ワーカーズコープ・センター事業団仙台地域福祉事務所けやきの杜」。

「片平九条の会」の活動校区に（北目町）事務所を設けて「児童館の運営」や「地域福祉の居場所づくり」の活動を行ない、同じく北目町にある、「フードバンク仙台」と事務所をともにしている団体である。荒町商店会と児童館・小学校と子供を真ん中にした取り組みを願って諸々加わっているという。

当日の参加者 160 名強（会場定員一杯）中には小学生 2 名？中学 1 年生（親に「連れてきてもらい～子供の希望で～参加。）主催団体が注力した【地元地域参加】が成功。（数以上に、顔・繋がりが見える参加）— 3つの商店振興会の加盟店からの紹介と地域学校教育関係に実行委員会として訪問・呼びかけたことの反応参加（荒町小・連坊小・一高・二華高・連坊児童館・荒町児童館・青葉学院短大）など。後援団体としての呼びかけ行動し案内した九条の会関係者もかなり見られた。また河北新報の取材記事の反響もあったという。映画は大変好評だった。アフタートーク企画への改善意見、やフロアからの発言があれば良かった・・・などの意見も寄せられているという。

また、今回の縁を今後につなげるために、後日 3/9 に「ご縁の会」を開催するという。

「片平九条の会」の案内では次のようによびかけた・・・ 医師・中村哲さんは銃を鋤とスコップやシャベルに替え、大河から水を引くため用水路を造り、荒れ地を緑の農地に回復しました。また、注射器や聴診器を重機の操縦桿に握り替え食糧増産に努められました。この志と偉業を学ぶ機会として広く参加を呼びかけたい。・・・また、戦争準備の動きが急速にすすめられ、話し合いや理解を深める姿勢とは真逆の対立をあおる考えが広まっている。このような時期に医師中村哲さんが示された「困っている人に手を差し伸べる・・・」「誰もいかないところに出向こう・・・」「一隅を照らす」という生き方などを学ぶことは大変大切だと考えている・・・。

地域の方々との共同の取り組みや、意見交換の場を作ること、などは今後も手探り続けたい。暮らしのあしもとで対話が活発に交わされることが民主主義・憲法思想の実現のかなめと思う。  
(片平九条の会 奥山勇二)

みやぎ憲法九条の会 第4回 「憲法塾」

2月19日(木)

マスメディアの現状と役割を考えるシリーズ 第2回

## 今、あらためて考えるマスメディアの現状と課題

2026年2月19日(木)、相原研一さん(当会世話人、マスコミを考える市民の会仙台)を講師に「メディアを国民のものにするために(その2)今、あらためて考えるマスメディアの現況と課題」と題した憲法塾を開催しました。

講演では前回の話しの内容を振り返りつつ、SNSを駆使した安倍政権、そして今般の選挙を「SNS選挙の本格化」と位置づけ、このような時代にメディアが頑張るための5つのキーポイントについて話しでした。5つのポイントは大変難しい点も多いのですが、私たちがメディアとどう関わるかと言う点について重要な問題提起でした。

参加者からも活発な意見や感想が出され、充実した憲法塾となりました。参加者は22名でした。

## 各地の取り組み状況

### 名取九条の会

19日は選挙で護憲派の大幅後退にめげずに大軍拡反対・憲法改悪阻止の活動を意気高くやろうと名取駅西口前に6人が集まりました。当日は強風が吹き荒れて手作り横断幕は中止、プラスターが飛ばされたり参加者が転びそうになったりと大変でしたが30分間踏ん張ってスタンディングに取り組みました。

当会では、新しい呼びかけ人も募っており体制を整えて改憲反対の活動強化を図ろうと考えています。

### 仙南九条の会連絡会

2/19は、村田町セブンイレブン村田中央店前で11時から11時30分まで街頭宣伝(5人がマイクを握る)と横断幕、パネルで行いました。参加者は11人でした。



# 【各地で発行されているニュースなどの紹介】

みやぎ県内の九条の会ではニュースを発行して賛同の会員へ配り、繋がりをつくっているところがあります。ニュースの表紙コピーで紹介します。 ニュース紙面の全ページを希望される方は、事務局（[info@9jou.jp](mailto:info@9jou.jp)）へメールでご連絡をお願いします。



<ご挨拶>  
新年おめでとうございます。  
本年もご一緒に「平和憲法を守ろう」の声を広げてまいります。

<句の一句> - 「平和の俳句集より」  
政令と感涙となれ 春よ来い  
太田 百穂(83)

<高市解散に抗して>  
**どうしてそんなに急ぐのか**  
戦後 80 年を迎えた昨年は、日本被団協にノーベル平和賞が与えられたこともあり、核兵器廃絶や平和について熱く語られた年でした。  
明けて 2026 年 1 月 19 日、高市首相は突然衆議院解散を宣言。  
なぜ解散を急いだのか。中央大学の中北教授は「首相は『国論を二分する政策』を早く成立させたいので、支持率の高いうちに解散して、時間をかけずに押し切ろうと考えている」と語っています。  
国論が二分しても成立させたい政策とは何なのか、1 月 25 日付の朝日新聞によると

- ・安保 3 文書の改訂 …防衛費を GDP 比の 2%から 3.5%までふやす
- ・非核三原則の見直し …原子力潜水艦の保有

④ <情報政策>

- ・スパイ防止法制定 …思想信条の自由の制限、
- ・対外情報庁の創設 …国民生活の監視

中北教授は「高市氏は民主主義に欠かせない国会での議論には時間をかけずに国論を二分する政策に決着をつけたいと考えているのだろう。政策へのプレーキは、民主主義のプロセスとして国会で納得が得られるまで議論することだが、高市氏はその前に解散総選挙を選んだ。先に選挙で勝利することで政策を押し通そうとする手法は正攻法ではない」と批判しています。

<私たちの決意>  
**平和憲法を守り続ける!**  
今回の選挙では  
・日本国憲法を守る政党はどこか、候補者は誰かを見きわめて投票しましょう。  
・平和憲法を守りたいと願う仲間を声をかけ、必ず投票に行くようにすすめましょう。  
・平和な日本を子や孫たちに繋いでいくために力を合わせましょう。

<第 55 回憲法講座のお知らせ>  
**ぜひぜひご参加ください**  
このところ、憲法講座の参加者が少ないのが残念で

くらしと民主主義、史跡・緑を守る  
**多賀城懇話会ニュース**

No.176  
発行日 2026年2月12日  
事務局 鈴木 利次  
☎090-5350-9554  
✉ m56977a@gmail.com

「二十歳を祝う会」で  
**多賀城9条の会など市民団体がアピール**  
頼むね! ~ 未来は君たちの手に ~

1月11日多賀城文化センターで成人の日、二十歳のついでを開催しました。当日は、9条の会はじめ、新聞人の会、年金者組合、多賀城懇話会、個人など25名の参加で宣伝を行いました。  
二十歳を迎える若者の意識は、「頑張っている」という感覚的な理由での「高市陣営支持」や、防衛は必要だから「防衛費を増やすことに賛成」という声もある中、参加した市民団体は、憲法9条を守り、生かすことの大切さを会場前で訴えました。当日は、れいわ新選組のみなさんの宣伝とちがいましたが、スピーチを含め、語り合っていました。

**総選挙**

くらし・平和・人権を大切に社会を目指して  
—— 市民と野党共闘の再出発を ——

高市自民党政権は、新年早々衆院解散し総選挙にうってでた。「高市早苗でいいのか」と国民に問い、国民が切望している物価対策、真金問題の解明、外交問題、統一教会問題の解明など何一つ手を多賀城懇話会は、市民連合とともにこの選挙戦にのぞいた。中道改革連合の首脳行為に対し、「野党は共闘!」の意思を明確にしてきた。右翼化する政党の中で、唯一の

1959年1月31日 第3種郵便物

宮城のうたごえ協議会ニュース 11号 2026.2.14 宮城のうたごえ協議会  
〒983-0841 仙台市宮城野区原町3-8-3 内海ビル3階 FAX 022-762-5971

「2・11 信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会」

2月11日(火) フォレストホールで行われた集会で、宮城のうたごえ 46 名が、オープニングで歌声を響かせました。1 曲目は、「Believe」、2 曲目は「ヒロシマの有る国で」。会場に 400 人以上の人が集まる中、田山さんの指揮で、迫力ある演奏を届けることができました。観客の一人から「♪戦の火種を消すことだろう〜♪のところ、涙が出ました。」との感想も寄せられました。  
その後、宮教大准教授の山内明美氏による「つづく戦争〜田んぼと原発」と題しての講演がありました。戦後はその役割を東北が引き継ぎ、当初米以外の多様な作物が栽培されていた東北の畑の風景は、急速に田んぼの風景に変わっていききました。そのため引水、干拓、土地改良などに工場と同じレベルの電力が必要で、電力供給の施設が農村に次々と作られ、その流れの中で原発も作られていったことでした。放射線は、今も農業分野で害虫駆除や遺伝子組み換えにも使われています。「核の平和利用」と言いますが、それがあがる限り、命や戦争の脅威が続くというお話でした。  
その後、右傾化が進んでいるという若者の中で、対話を進めながら仲間を増やしているという大学生の頼もしい報告もあり、大会宣言を採択して集会は終わり、デモ行進に移りました。  
YouTube 配信では、うたごえから熊谷さん、吉田さん、立山さんが協力しました。



宮城のうたごえ協議会総会・春まつり  
3月8日(日) 旭ヶ丘市民センター 大ホール

## 【これから、県内で行われる活動のお知らせ】

憲法をいかし、いのちとくらしを守る平和な社会を！

2026年 国際女性デー

3月8日(日)

### 第66回宮城県集会

日本初の女性首相のもと、選択的夫婦別姓制度実現を求める声に背を向け、「旧姓の通称使用」の法制化が進められようとしています。

ジェンダーギャップ指数は118位（148か国中・2025年）とジェンダー平等とはかけ離れた状況をどう変えていけるか、山田弁護士と一緒に考えてみましょう。

講師；山田 いずみさん（弁護士）

講演；「ジェンダー平等が実現する社会をめざして」

とき；2026年3月8日（日）14:00～16:00

ところ；エル・パーク仙台 6階スタジオホール

宮城県仙台市青葉区一番町四丁目11-1<仙台三越定禅寺通り館>

資料代；500円

オンライン（Zoom ミーティング）でも同時配信します！

当日、右のQRコードを読み取るか、Zoom をダウンロードして以下のミーティング IDとパスコードを入力して視聴して下さい。

ミーティング ID: 837 9106 7399/パスコード：20260308

主催；国際女性デー宮城県実行委員会

仙台市青葉区五橋 1-5-13 新日本婦人の会宮城県本部気付

TEL：022-262-5101 / mail:kokusaizyoseimiyagi2020@gmail.com



# 平和を考える 映画と紙しばいのつどい

映画；うしろの正面だあれ

紙芝居；3月10日のやくそく

とき：3月14日（土）14:30～16:30

ところ：若林区中央市民センターセミナー室

入場無料

カンパにご協力をお願いします

\* 私たちは著作者への配慮・敬意を大切にしてこの会を主催しています \*

主催；若林平和映画を上映する会 090-3349-6849

事務局；加藤 嘉信 & 松尾 重信

映画 3月10日東京大空襲長編アニメ



## うしろの正面だあれ

有原誠治監督

1991年作品 90分  
虫プロダクション/製作  
原作 海老名香葉子



11歳の時に東京大空襲で  
家族を一層になくした壮絶  
な経験をもとにした原作  
(昨年12月92歳で世界)

とき：3月14日（土）14:30～16:30

ところ：若林区中央市民センターセミナー室

入場無料

カンパにご協力をお願いします

\* 私たちは著作者への配慮・敬意を大切にして  
この会を主催しています \*

## 紙芝居

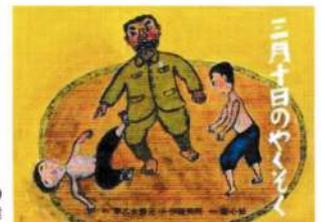
### 3月10日のやくそく

早乙女勝元脚本 伊藤秀男絵

早乙女勝元さんが脚本を手掛けた  
東京大空襲の惨禍とそこで引き  
裂かれた子どもたちの友情を描い  
た紙芝居を

東海林智子さんが演じます。

主催 若林平和映画を上映する会 090-3349-6849  
事務局 加藤嘉信&松尾重信



## 高市政権の危険性

### —私たちは平和を手放さない—

高市新首相は国会で「台湾有事は存立危機事態になりうる」と発言しました。日中両国の外交努力で築いてきた相互理解と尊重の関係を否定し、国際法も国連憲章も無視して自国の利益獲得のために武力行使をいとわない米国と日本が共同して中国と戦争することはありうると言ったのです。

米国は日本に大軍拡を要求し、首相もミサイルがまだまだ足りないと国民を煽り、急ぐべき賃上げや物価・医療費・教育などへの対策は棚上げです。

高市首相の描く国家像は 2012年の自民党改憲草案にあります。

「世界の真ん中で咲き誇る日本」と言いましたが、多額の軍事支出で財政は暮らしにまわせず、スパイ防止法で監視社会化を進めて人権を抑圧し、もうけるために防衛装備移転原則の五類をはずして武器輸出に乗り出し、非核三原則を変えて核を持つ。

平和国家日本への頼は一気に失われかねません。

春3月、平和とくらしを守るために学び交流しましょう。

とき；2026年3月15日（日） 13:30~15:30

ところ；仙台市市民活動サポートセンター（6F セミナーホール）

地下鉄南北線広瀬通駅下車 西5番出口を出てすぐ

講師；弁護士 小野寺義象氏（一番町法律事務所）

参加費；300円

\* 予約不要

\* 男女どなたでもご参加下さい。

主催；宮城女性九条の会

〒980-0011 仙台市青葉区上杉2-1-10 仙台 YWCA会館内

連絡先；電話：090-5832-6836 FAX：022-241-0429

＜鶴ヶ谷地域九条の会＞

憲法cafe

3月20日(金祝)

## 核兵器も戦争もない世界をめざして

—日本被団協のノーベル平和賞受賞と世界の構造変化—

1月早々のトランプ政権によるヴェネズエラ侵攻とマドゥロ大統領の拘束、米国移送、イスラエルと米国によるイランへの爆撃攻撃は国連憲章と戦争を違法とした国際法を無視した無法です。核を持つ大国が暴虐無人にふるまっているように見えるが、1955年のバンドン会議より始まる「非同盟運動」の進展が世界の構造変化を起こして、核兵器を違法とする「核兵器禁止条約」を締結させました。

—昨年、自らの被爆体験を語り続け、粘り強く核廃絶を訴えて続けてきた日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。オスロでの授賞式に参加した体験も踏まえて、核も戦争もない世界をめざした運動について語ります。

とき；2026年3月20日（金祝） 13:30～15:30

ところ；鶴ヶ谷市民センター第一会議室

仙台市宮城野区鶴ヶ谷2丁目1-7(市営バス鶴ヶ谷中央下車徒歩5分)

講師：小林立雄さん(多賀城九条の会事務局長、アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会常任理事、被爆二世、専門は物理)

\* 予約不要

主催；鶴ヶ谷地域九条の会

事務局 篠原富雄(090-8780-8091)

# 3.11 東日本大震災から 15年のつどい

東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター  
協賛 みやぎ震災復興研究センター 宮城災対連  
後援 災害被災者支援と災害対策改善を求める全国連絡会

4月11日(土)13:30より「3.11 東日本大震災から15年のつどい」を開催します。  
15年前あれだけのことがあったのに、今何もなかったかのように「原発回帰」が進んでいます。

あの時、日本国民が  
願った未来はこのよう  
なものだったのでしょうか？

3.11 原発事故から  
原発回帰までの流れが  
なぜできたのか、進む  
気候危機とエネルギー  
問題。原発はその答え  
ではないというテーマ  
で、東北大名誉教授の

明日香壽川さんの基調講演をいただきます。多くの皆様のご参加をお待ちします。

<当日はZoom配信も行います>

\* 当日13時15分より入室開始できます。

\* Zoom参加者は、先着100名までとなります。

(ミーティングID:899 1745 4048 パスコード: 284585)

\* 配布資料は、東日本大震災復旧・復興支援みやぎ 県民センターのホームページに  
4月6日頃までアップ致します。

**導入報告**  
3.11原発事故から原発回帰まで  
原発問題住民運動全国連絡センター世話人  
元宮城県議会議員 中嶋 廉氏

**基調講演**  
気候危機とエネルギー  
～原発は答えではない～  
東北大名誉教授・名誉教授  
明日香 壽川氏

略歴：1959年東京都生まれ。東京大学工学系博士。専門は、環境・エネルギー政策論。地球環境戦略研究機関（IGES）気候変動グループディレクター（2008年～2012年）、京都大学名誉助教授などを歴任。著書に『脱「原発・温暖化」の経済学』（共著、中央経済社、2018年）など。

●宮城県内の取組み報告  
●アピール採択

2026 4.11<sup>sat</sup>  
13:30～16:30 (開場13:00)  
仙台弁護士会館4階大会議室  
仙台市青葉区一番町2-9-18 Tel.022-223-1001代

主催 東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センター  
協賛 みやぎ震災復興研究センター 宮城災対連  
後援 災害被災者支援と災害対策改善を求める全国連絡会

# 我が町おおさきの歴史・文化

## 町の本屋さん

2月22日(日) >> 4月19日(日)

吉野作造記念館企画展示室

吉野作造記念館 2025年度後期企画展

市民が作る企画展シリーズ 第4回

1901年(明治34)創業の古川の老舗書店・佐々栄文盛堂 かつて本屋さん、地域の文化の中心にありました 佐々栄文盛堂旧蔵の文書・資料を通じて この町の歴史をたどりましょう

2026年 3月14日(土)

10時～16時 **一箱古本市** in 吉野作造記念館

本専門のフリーマーケット。出店者がそれぞれ得意分野を活かし、個性豊かな一日だけの本屋さん並びます。

募集定員: 30店  
詳細申込: 右の2次元コードから  
申込み切: 3月1日  
(ただし、定員に達し次第締め切ります)

このイベントは、企画展制作に参加した市民学芸員によるおおさき文化研究会の大会を兼ねています

2026年 2月22日(日) >> 4月19日(日)

我が町 おおさきの 歴史・文化 町の本屋さん



**吉野作造記念館企画展示室**

【開館時間】 9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)  
【休館日】 毎週月曜日 (祝日・振替休日の場合は翌火曜日)  
【入館料】 一般500円 高校生300円 小・中学生200円

13時～ **ギャラリートーク (企画展解説会)**

14時～ **基調講演 「“東北”とは何か(続)**

講師/ **後藤 彰信氏** (柴田町文化財保護委員)

「東北人」として生きるとはどんなことか。その問いかけから、地域の歴史を学び、継承する意味を考えます。

昨年度歴史講座「“東北”とは何か」の続編です。昨年度受講されていない方でもお楽しみ頂けます。(参加費は無料です。但し、お申し込みは2次元コードから)

参加費: ギャラリートーク企画講演費 600円 (単発の会員登録の方は無料です)

お申し込みフォーム



**吉野作造記念館**

〒989-6105 宮城県大崎市古川港沼一丁目2番3号  
TEL (0229) 23-7100 FAX (0229) 23-4979  
<https://www.yoshinosakuzou.info/>

### 編集後記

2月8日投開票の衆議院選挙の結果には悔しさと信じられない気持ちが交錯しました。市民運動の低迷な状況はこうしたことを生み出すということでもあります。

改憲の動きも急速に激しくなることでしょう。現に高市総理は「憲法の改正」についての発言が多くなっています。多くの市民と協調した活動の広がりがポイントになります。そのようなときの話題でもきっかけとなるように様々な取り組み、話題を掲載できるようにしたいです。

ぜひ、様々な活動の状況や発言などをお寄せ下さい。 (事務局; 阿部 比佐久)